



中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクトの進捗状況（草加市）

～令和5年6月大雨を受けて国・県・市町が連携し、緊急的な取組を実施～

【R8.8末時点】

○草加市では、「**氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**」として、内水氾濫に対応するための排水ポンプ施設の整備、排水樋管のフラップゲート化・自動化、雨水管きょ施設の整備を行います。「**被害対象を減少させるための対策**」として、特定都市河川浸水被害対策法に係る検討・調整を実施します。また、浸水箇所を早期に把握し、早期復旧・復興に努めるため、「**被害の軽減、早期復旧・復興のための対策**」を推進してまいります。



●氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

対策内容	対象地区	主体	進捗率				
			20%	40%	60%	80%	100%
排水ポンプ施設の整備	松江・栄町地区 ① 松江町第4ポンプ	市				100%	
	新田地区 ② 新栄四丁目樋管	市				100%	
	新田地区 ③ 金明町ゲートポンプ	市				100%	
	谷塚・吉町地区 ④ E-189ポンプ	市			55%		
	谷塚・吉町地区 ⑤ E-186ゲートポンプ	市			50%		
排水樋管のフラップゲート化・自動化	谷塚・吉町地区 ⑥ 辰井川樋管ゲート	市				100%	
	松江・栄町地区 ⑦ ミツ橋水門	市			50%		



※ 国による「河川整備【中川・綾瀬川】」、排水能力の強化【八潮排水機場】、県による「河道掘削・樹木伐採【一の橋放水路、毛長川】」、「校庭貯留施設整備」の進捗状況は別紙のとおり

●被害対象を減少させるための対策

・流域水害対策計画の策定に向けた調整を行い、令和7年3月に計画を策定しました。

流域水害対策計画の策定

令和7年3月策定済

※立地適正化計画は、令和4年度から運用開始済み。

●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

・雨水出水浸水想定区域図の作成を行い、HPで公表を行いました。
・市内全域に、浸水センサを設置し、運用開始しました。

雨水出水浸水想定区域図の作成・公表

令和7年8月策定済

浸水センサの設置・活用

令和6年度設置済(43箇所)

